

平成24年度 キャリアデザイン構築講座 開催しました

看護学部1年次生を対象に実施した「キャリアデザイン構築講座」の概要を紹介します。

この講座は、看護職のキャリア形成について理解を深めたり、自分の思考特性を理解したりすることで、広い視野で将来の可能性をとらえ、考えることができることを目的に開催しました。

☆内容等☆

第1部：「私が看護職として歩んできた道」

講師 西村恭子氏（島根県立中央病院 皮膚・排泄認定看護師・看護師長）
沖原典子氏（松江保健所 健康増進グループ課長）

第2部「効き脳診断と活用法」

講師 今野香織氏（フォルティナ：株 ハーマンモデルファシリテーター）

☆対 象☆

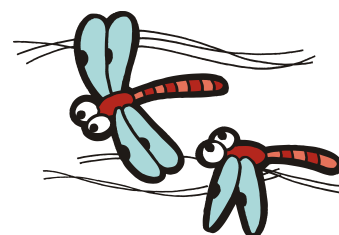
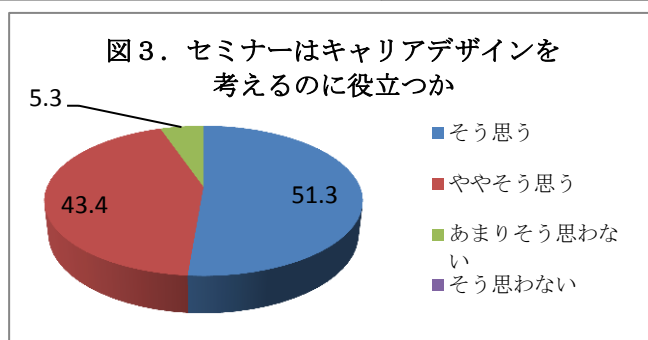
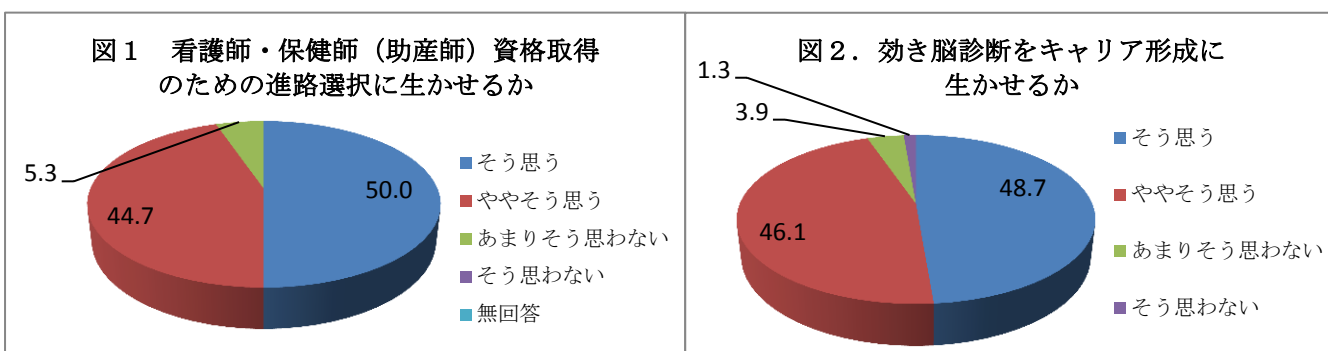
1年次生 82名（参加率 95.6%）

教職員 17名

とても良い評価でした。

この講座は、看護師・保健師（助産師）資格取得のための進路選択に生かせるか（図1）、効き脳診断をキャリア形成に生かせるか（図2）、セミナーがキャリアデザインを考えるのに生かせるか（図3）において、それぞれ「そう思う」と「ややそう思う」を合わせると、90%以上とても高評価でした。

自由記載においても、「看護師になりたいと思った時の強い気持ちを思い返す機会となった」、「目的意識をしっかりと持ちたい」「目標を決めようと思った」「自分の性格やラーニングスタイルがわかってよかった」などがありました。



第1部 「私が看護職として歩んできた道」

看護職として働く大先輩の二人から、それぞれお話を聞かせていただきました。

看護職を目指したきっかけ、大変だったことを乗り越えられた理由、働き続ける私を支えるものは何か……。看護職として長年歩んでこられた先輩方だからこそ語ることができる、いきいきと働く看護職の姿を伝えていただきました。



西村恭子さん



沖原典子さん

第2部 「効き脳診断と活用法」

1年次生は事前実施した効き脳診断の結果をもって参加しました。効き脳診断の解説を聞きながら、自分の特性を再認識し、また友人と結果を見合わせたりと、楽しみながら自己理解、他者理解ができたようです。



今野香織さん

☆セミナーを通して、今後自らの看護職としての歩みを主体的に考えてくれるのではないかと期待しています。